

【市長との地域懇談会 記録】

開催日時 平成31年4月28日(日)
18:30~19:00

まちづくり協議会区域名 四郷地区まちづくり協議会

会場 四郷コミュニティセンター会議室

参加者数 29人



《質問・意見》

水道事業ビジョンのパブリックコメントでも意見したが、国が進めていることかもしれないが、水道の民営化、広域化には反対である。津市ではフランスの会社に検針業務が委託され、浜松市は市民の反対から民営化が中止されたと聞くが、伊勢市は「五十鈴川」や「宮川」などきれいな水に恵まれており、わざわざ、民営化、広域化すべきではない。

《回答》【市長】

上水について水量はしっかり確保できているため、広域化する必要はないと考えている。あくまで推測だが、国において、広域化した方が有利な財源措置がなされるような話が今後あるかもしれない。現在の機能をどのように維持していくのか、財政状況の動向をきっちり見ていきながら、議論を深めていく必要があると考えている。

《質問・意見》

同様に上水道の民営化は絶対に反対である。ヨーロッパでは失敗して公営に戻そうとしており、その場合には莫大な賠償金が必要となる。

《回答》【市長】

ご意見ありがとうございます。

《質問・意見》

伊勢市には有名な画家や彫刻家、文学者、詩人、スポーツ選手、政治家、特産物、歴史などたくさん存在する。しかし、月遷、橋本平八(彫刻家)、北園克衛(詩人)、竹内浩三(詩人)、沢村栄治、伊勢音頭、御師、一色能など郷土を知る場所が伊勢市には無い。これらをまとめて知れるような場所を作らないと伊勢は忘れられてしまうのではないか。

《回答》【市長】

旧郷土資料館は耐震的な問題から早急に取り壊し、資料を分散して保管している状況である。郷土資料館の新設は難しいので、空き施設を活用できないかと検討しているところである。今後は、郷土を知る施策も集中してやっていきたいのでご意見をお願いしたい。

《質問・意見》

老人ホームに勤めており、伊勢病院の乗降場にも送迎に行くが、仮であると思うが、近くに喫煙所がある。匂いも気になるので場所の再考をお願いしたい。

《回答》【市長】

ご意見ありがとうございます。

《質問・意見》

河崎音頭・踊りを保存している。8月14日には朝熊町で踊りがあるので是非お越しいただきたい。

《回答》【市長】

是非参加させていただきたい。日程の都合が合わなければ、練習だけでもお伺いできればと考えている。

《質問・意見》

観光企画課から、国立公園整備事業の一環で、四郷地区の歴史文化を発信して、観光PRしていける場所にしていきたいとの打診があり、今後詳細な話になってこようかと思うが、国の補助事業だけでなく、地域活性化のため、市単独でも実施を検討してほしい。

《回答》【市長】

まちづくり協議会の枠組みでも特別な予算化ということも可能だと思うのでよろしくをお願いしたい。

《質問・意見》

市民アンケートで、伊勢市に住んでいたいと思いますかという問いに、永住したいという回答の割合が、10代では9%、20代では28%などとなっており、もっと郷土教育に力を入れるべきではないか。鳥羽市では郷土の誇り、愛着を掲げた取組を行っていると聞く。

《回答》【市長】

子どもたちが郷土に対して愛着を持つということが非常に大事であり、地域の伝統行事などに参加することで愛着が生まれてくると思っているので、そのような取組を進めていきたい。あわせて、魅力のある働き場所を作っていくことも目指していきたい。

《質問・意見》

成年後見サポートセンターについて、どのようなシステムになるのか。保証人（後見人？）は社会福祉協議会でやってもらうのか。

《回答》【市長】

認知症や知的障がいのある人など判断が難しい人をサポートしていくもので、後見人は裁判所にて選任される。改めて後日、詳しい資料を届けさせていただきます。